

社会インフラシステムの発展に 貢献する東洋電機製造

創業以来の卓越したモータドライブ技術と躍進する先端技術を融合し、グローバルな事業展開を通じて地球環境にやさしい社会インフラシステムの実現に貢献してまいります。

CONTENTS

目次・編集方針・長期ビジョン	1
連結業績・財務ハイライト	3
トップメッセージ	5
新中期経営計画 「NEXT 100 ～100年のその先へ～」	7
における海外展開について	
事業報告	9
CSR報告	15
財務報告	31
経営指標参考データ	38
会社概要	39
役員紹介	40
組織図	41
株式関連情報	42

●編集方針●

本レポートは幅広いステークホルダーの皆様へ、当社への理解を深めていただくことを目的として2013年から発行しています。本レポートでは、経営方針に加え、当社の事業、CSR、財務に関する報告を統合し、1年間の取り組みや今後の方向性などをわかりやすく紹介するように努めています。

●報告対象期間●

2014年5月期(2013年6月から2014年5月)の活動を中心に記載しています。一部対象期間外の内容も紹介しています。

●報告対象の組織●

当社および連結子会社を含めた当社グループ企業を対象としています。

●参考にしたガイドライン●

- ・GRI「サステナビリティ・レポートینگ・ガイドライン第3.1版」
- ・環境省「環境報告ガイドライン(2012年版)」

パナマ運河の安全輸送と発展を 支えて半世紀

2014年8月15日、開通100周年を迎えたパナマ運河。当社は1960年代から、狭い運河を船舶が通行する際、水門や両岸にぶつからないように、ロープを船舶に繋いで牽引する曳船用電気機関車向けの電機品を納入しています。現在、パナマ運河で活躍する曳船用電気機関車(3次車)は、三菱商事・東洋電機製造・川崎重工業・三菱重工業の4社が共同受注したものです。当社は曳船用電気機関車の技術統括を担当し、この電気機関車を駆動するためのモータなどの電機品と牽引ロープの巻取り装置を製作しています。